

# 令和5年度の主な事務事業の評価結果一覧(環境局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
1	30101010	地球温暖化対策事業	その他	市民・事業者などの多様な主体との協働により、2050年の脱炭素社会の実現に向けて、地球温暖化の原因となる二酸化炭素等の排出量削減に向けた取組(緩和策)及び気温上昇や短時間強雨の発生など気候変動の影響に対する取組(適応策)を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市域における温室効果ガス排出量の削減割合(目標2013年度比-10.0%のところ実績-12.6%)</li> <li>●かわさきエコ暮らし未来館等を活用した普及啓発の実施(来館者数:目標11,000人のところ11,283人)</li> <li>●川崎温暖化対策推進会議のネットワークを活用した協働の取組の推進(会員数:目標114団体のところ131団体)</li> <li>●優れた環境技術・製品等を認定・認証する川崎CNブランド制度等の運用(認定件数:8件(累計目標128件のところ134件))</li> <li>●地球温暖化対策推進条例の改正に伴う制度の段階的な施行に向けた条例施行規則の改正</li> <li>●同条例に基づく新たな計画書・報告書制度の運用に向けた指針等の改正</li> </ul>	1,422,513	418,486	3	P3
2	30101020	環境エネルギー推進事業	その他	市役所における再生可能エネルギーの率先的な導入や、市民・事業者向けの支援事業等を推進することで、地域の再生可能エネルギー導入量の増加及び省エネ・蓄エネの促進を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市民・事業者向けの取組支援について、目標の26,899kWを上回る27,628kWの導入量を達成</li> <li>●公共建築物内照明LED化について、目標の290施設を上回る累計442施設を実施</li> <li>●再生可能エネルギー電力導入量について、目標の10.6GWhを上回る38.2GWhを確保、全市立学校及び環境局所管施設において、太陽光発電設備導入に関する基礎調査を実施し、PPA事業者を決定</li> <li>●地域エネルギー会社について、令和5年8月に会社設立に関する合弁契約を締結、同年10月に川崎未来エナジー株式会社を設立し、令和6年4月からの事業開始に向けた取組の推進</li> <li>●公共施設における環境配慮の徹底について、市建築物における環境配慮標準運用ガイドラインの周知、公共施設の新築建築物の早期把握に努める等、再エネ普及拡大に向けた取組の推進</li> </ul>	675,098	356,358	2	P6
3	30101030	次世代自動車等普及促進事業	その他	脱炭素社会の実現に向け、電気自動車(EV)や燃料電池自動車等の次世代自動車の普及やエコドライブの普及に向けた取組を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●次世代自動車の普及促進に向けた再エネ100%によるEVカーシェアリング実証実験の拠点増設に向けた調整の実施(市域の電動化率:目標0.58%のところ0.61%)</li> <li>●国や近隣自治体と連携した次世代自動車の普及促進</li> <li>●共同住宅へのEV普及に向けたEV用充電設備の補助制度の運用を開始するとともに(補助実績:5件(普通充電器7基、コンセント10基))、公共施設への公共用充電設備の整備を目的とした充電サービス事業者との協定の締結</li> <li>●講習会や啓発事業の実施によるエコドライブの推進(講習会修了者数:目標89人のところ106人)</li> <li>●公用車への次世代自動車導入の推進(公用乗用車の電動化率:目標40%のところ53.6%)</li> </ul>	18,301	14,208	3	P9
4	30101040	グリーンイノベーション・国際環境施策推進事業	その他	脱炭素社会の実現に向けて、本市の強みと特徴である環境技術・産業の集積を活かした「環境」と「経済」の調和と好循環の取組をより一層推進することで、グリーンイノベーションを促進していきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●金融機関、商工会議所、産業振興財団と連携した研究会の実施、中小企業の脱炭素化を地域ぐるみで支援する「川崎市脱炭素経営支援コンソーシアム」の創設</li> <li>●エコプロ2023等の展示会への出展や大型ビジョン等を活用した広報を通じた情報発信の実施(目標6回のところ計6回)</li> <li>●中小企業向け「川崎市脱炭素化取組ガイドブック」の支援機関等との連携による運用及び中小企業の脱炭素化支援に必要な知識習得に向けたセミナー、情報共有や意見交換を行う会議の開催(目標2回のところ計3回)</li> <li>●カーボンニュートラル等に向けた環境課題のワンストップ窓口寄せられた企業等からの相談内容に応じて、課題整理や提案等を行うことによる事業者支援の実施</li> <li>●廃棄物を使用した試験研究による処理技術等の開発促進に向けて、試験研究計画書の審査段階において助言を行う等、事業者支援の実施</li> </ul>	9,756	9,181	3	P11

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
5	30101050	環境教育推進事業	その他	持続可能な社会の構築と脱炭素社会の実現に向けた人材育成のため、環境配慮行動を促すしくみの基盤となる環境教育・学習の取組を地域全体で推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「環境教育・学習アクションプログラム」に基づき、市民活動団体、事業者等と連携した環境教育・学習に関する総合的な取組を推進</li> <li>●小・中・高校生向けの環境に関するイベント情報をチラシ等の印刷物による配布から「かわさきイベントアプリ」による配信へ変更するよう関係部署と調整</li> <li>●GIGAスクールに対応した環境副読本等による環境教育・学習の推進(学校等への周知・広報件数:目標3件のところ3件)</li> <li>●幼児環境教育プログラム「つながりたのしみあそび集」を市内の幼稚園、公立保育園及び民間保育園に配布</li> <li>●地域環境リーダー育成講座の実施(修了生:17人(累計目標396人のところ399人))</li> </ul>	3,494	3,291	3	P13
6	30101080	エコオフィス推進事業	その他	環境配慮契約、グリーン購入等、「地球温暖化対策推進計画」に掲げる市の率先取組を推進するとともに、エコオフィス管理システムを活用して進行管理を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市役所の各施設における前年度の温室効果ガスの排出量実績及び目標の達成度について、点検を実施し、庁舎等建物内LED化の取組などにより一定程度削減</li> <li>●一方、猛暑による空調の使用に加え、昨年度導入した再エネ100%電力については、国の排出量算定ルール上、排出量実績に加味できないことから目標を未達成(温室効果ガス排出量の削減割合の目標2013年度比-13.2%のところ-11.1%) (なお、再エネ100%電力導入分加味すると、基準年度比で16.2%削減)</li> <li>●令和5年度グリーン購入推進方針を策定し、全庁へグリーン購入調達の促進に向けた働きかけを行い、実績は向上したものの、一部の調達においてグリーン調達未実施(目標100%のところ紙類96%、紙類以外は91%)</li> <li>●環境配慮電力入札の実施、一部公共施設に再エネ100%電力を供給するため入札を実施</li> <li>●公共施設の省エネ診断の実施(12施設)</li> <li>●市役所の排出量の削減割合及びグリーン購入調達実績が未達成のため、達成度は4</li> <li>●今後も、排出量実績の目標達成に向けて、地球温暖化対策推進基本計画に基づき、公共施設への再生可能エネルギー導入をさらに進めるとともに、省エネ診断結果を踏まえた事例の庁内共有など、公共施設の脱炭素化の取組を強化</li> <li>●グリーン購入実績について、庁内各部署の庶務・調達担当者を対象とした研修や、各種会議での働きかけ等、調達実績の向上に向けた取組を推進</li> </ul>	2,363	448,437	4	P17
7	30201010	大気・水環境保全事業	その他	更なる環境負荷の低減に向けて、市民の環境配慮意識の向上を図るとともに、大気・水環境の改善に係る取組を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●光化学オキシダント及びPM2.5対策として事業者の自主的な排出削減を促進する取組の実施(PM2.5の環境基準の達成:目標100%のところ100%)、(事業者のVOC排出削減を促進した件数:目標2件のところ6件)</li> <li>●工場・事業場周辺の有害大気汚染物質排出実態調査の実施</li> <li>●公共用水域水質測定及び生物調査の実施</li> <li>●九都県市連携によるVOCの自主的な排出抑制に向けた啓発を実施するとともに、国及び近隣自治体と連携した東京湾環境一斉調査の実施(東京湾環境一斉調査への市内の参加団体数:目標20団体のところ24団体)</li> <li>●河川等の水質事故への対応の実施</li> </ul>	4,904	4,306	3	P31
8	30201030	環境常時監視事業	その他	関係法令等に基づき大気や水の常時監視を実施するとともに、放射能関連施設周辺等において環境放射能モニタリングを行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大気常時監視について、市内18測定局で常時(24時間365日)連続測定を実施(二酸化窒素の有効測定時間数:目標8,000時間のところ8,566時間)</li> <li>●公共用水域(河川・海域)における水質調査を実施(目標年12回のところ12回)</li> <li>●ダイオキシン類環境調査を大気、水質、底質、土壌で計20地点実施(大気、水質、底質及び土壌のダイオキシン類の環境基準達成状況:目標100%のところ100%)</li> <li>●放射能関連施設周辺の空間放射線量率、放射線物質濃度等調査の実施(実施件数:年間目標12回のところ12回)</li> </ul>	176,721	170,961	3	P33
9	30201040	自動車排出ガス対策事業	その他	自動車から排出される窒素酸化物等の削減に向け、低公害車の普及促進やディーゼル車運行規制、国・関係自治体等と連携した対策などの取組を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●最新規制適合車や低公害車導入補助の実施(補助台数:24台)</li> <li>●九都県市連携による指定低公害車普及状況調査及び普及啓発の実施(産業道路を走行する普通貨物車の最新規制適合車の構成率:目標79%のところ80%)</li> <li>●ディーゼル車運行規制に基づく車両検査等の実施(ディーゼル車運行規制に基づく車両検査台数:目標305台のところ317台)</li> <li>●エコ運搬制度の運用による、指定荷主・指定荷受人における要請の実施(要請実施件数:111事業所、16,131件)</li> <li>●市内EVTラック販売業者と連携したEVTラックの試乗について市内事業者への周知の実施</li> </ul>	6,651	6,045	3	P35

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
10	30201050	大気・水質発生源対策事業	許認可等	環境基準の達成・維持等のため、関係法令等に基づき、大気汚染・水質汚濁の発生源対策を推進するほか、石綿の飛散防止対策を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●法条例に基づく工場・事業場の監視・指導の実施(関係法令等に基づく工場・事業場への立入調査件数(大気):目標29件のところ29件、(水質):目標85件のところ99件)</li> <li>●法条例等に基づく届出等の審査を実施</li> <li>●石綿の飛散防止対策としての届出等の審査及び指導並びに作業の監視指導等を実施</li> </ul>	63,061	57,592	3	P37
11	30201190	地域環境計画・共創推進事業	その他	環境が良好であるという市民の実感向上に向け、「大気・水環境計画」に基づいた情報発信や、市民・事業者との協働連携などの取組を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大気・水環境計画に基づく取組の推進(市内の空気や川、海のきれいさの満足度:目標53.8%のところ54.9%)</li> <li>●環境配慮意識の向上を目指して、水辺に親しむイベントや出前授業の実施(市民による「水辺の親しみやすさ調査」及び調査結果の情報発信の実施回数:目標6回のところ6回、出前授業等の実施回数:目標5回のところ5回)</li> <li>●多様な主体との協働・連携推進に向けた、ワークショップ等の実施や視程調査等の実施(市民・事業者とのワークショップ等の実施回数:目標3回のところ9回実施、視程調査等の実施回数:目標3回のところ3回実施)</li> </ul>	2,639	2,445	3	P55
12	30202010	減量リサイクル推進事業	その他	循環型社会の構築をめざし、ごみの減量化及びリサイクルを推進するため、各種事業を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市内の小学校における出前ごみスクールの開催(実施数:目標107校のところ102校)</li> <li>●小学校の意向等もあり、目標を下回る実施校数となったが、市内の小学校102校で168回実施</li> <li>●その他、市民祭りなどといった多数の市民が集う各種イベントにおいて環境学習や3Rの推進に向けた普及啓発の取組を行い、幅広い市民に対する広報を実施</li> <li>●市内の町内会・自治会等を対象としたふれあい出張講座の開催(実施数:目標70回のところ146回)</li> <li>●ごみゼロカフェの開催(開催数:目標3回のところ3回)</li> <li>●資源物の拠点回収量(目標122tのところ134t)</li> <li>●生ごみリサイクルリーダーによる講座等の参加人数は、目標1,860人のところ2,250人</li> <li>●フードドライブ回収実績(目標650件のところ901件)</li> <li>●一部の指標が未達成となったものの、その他の指標を達成していることから、総合的に判断し、事業の達成度は3</li> </ul>	323,661	255,788	3	P59
13	30202020	事業系ごみ減量化推進事業	その他	事業系ごみの減量化・適正処理を図るため、排出事業者への普及啓発・指導を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●3Rに取り組む店舗等に係る認定制度の登録促進(リユース・リサイクルショップの認定店舗数:目標51店のところ54店、エコショップ認定店舗数:目標470店のところ585店)</li> <li>●事業系ごみの減量化等に向けた多量排出事業者等に対する指導・広報の実施(立入調査実施件数:目標216件のところ270件、事業系一般廃棄物焼却量:目標96,600t以下のところ91,004t)</li> <li>●大規模商業施設と連携した食品ロス削減イベントを3回実施するとともに、フードバンクと連携したフードドライブについて、市内7か所の常時回収に加え、ごみ相談窓口や環境イベントの機会を活用して実施(食品ロス協力店:目標550店のところ686店)</li> </ul>	4,010	3,486	3	P62
14	30202030	資源物・ごみ収集事業	その他	市民生活を支えるライフラインとして、排出された資源物・ごみを安定的に安全に収集するとともに、委託化された収集業務については適正に執行されるよう事業者への指導等の取組を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●資源物等の収集を民間委託を活用して実施</li> <li>●普通ごみの直営収集を基本とし、一部地域において民間委託を活用して収集を実施</li> <li>●ふれあい収集の実施及び今後の方向性の検討</li> <li>●資源物・普通ごみ収集日数(目標310日のところ310日)</li> </ul>	3,692,225	3,243,103	3	P64
15	30202040	資源物・ごみ処理事業	施設の管理・運営	分別収集した資源物の中間処理を行い、適正に資源化を行うとともに、焼却ごみについては処理センターにおいて適正かつ安定的に処理を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●焼却ごみの適正かつ安定的な処理の実施(ごみ焼却量:326,121t)</li> <li>●放射性物質が検出され保管していた焼却灰の処理を完了(令和5年度実績:1,938t)</li> <li>●カーボンニュートラル化を目指した廃棄物処理施設の中長期的な整備構想策定に向けて検討</li> <li>●環境マネジメントシステムでは、各処理センターにおいて脱炭素化に向けて取り組むなど、環境負荷低減に向けて運用</li> <li>●計画外停止回数が目標を達成(目標5回のところ、6回)できなかったが、ごみを適正かつ安定的に処理し、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図ることができているため、総合的に判断して達成度は3</li> </ul>	4,508,319	4,135,183	3	P66

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
16	30202050	廃棄物処理施設基幹的整備事業	その他	廃棄物処理施設の安定的な運用のため、廃棄物処理施設等の大規模改修を実施します。	●浮島処理センター基幹的設備改良工事を継続実施し完成	6,298,373	6,296,125	3	P68
17	30202060	廃棄物処理施設建設事業	その他	廃棄物処理事業を長期安定的に運営していくため、老朽化した施設について建替等を行います。	●建設工事を完了させ、試運転や性能確認を実施し、新たな橋処理センターが完成 ●橋処理センターにおける環境影響評価事後調査の実施は、当初は令和5年度に実施予定であったが、令和4年度の工期延伸の影響により令和6年度に実施のため達成度は4 ●堤根処理センター整備に向け、整備計画を策定。環境影響評価手続きについては、条例環境影響評価準備書の縦覧及び説明会を実施 ●入江崎クリーンセンター整備について、入札手続きの関係により当初スケジュールから遅れたものの、総合評価落札方式による契約事務等の手続きを実施 ●カーボンニュートラル化を目指した廃棄物処理施設の整備構想の策定に向けて検討を推進	12,867,051	12,468,995	4	P70
18	30202070	廃棄物企画調整事業	その他	地球環境にやさしい持続可能なまちの実現をめざして、「一般廃棄物処理基本計画」に基づき、3R等を推進します。	●「一般廃棄物処理基本計画」に基づく3R等の取組の推進(市民1人1日あたりのごみ排出量:目標886g以下のところ820g、ごみ焼却量:目標345,000t以下のところ326,121t、プラスチック製容器包装の分別率:40.6%以上のところ、40.5%) ●令和6年度からの川崎区でのプラスチック資源一括回収の先行実施に向けて、チラシの全戸配布や町内会説明会等を通じて川崎区民への広報を実施 ●一部の指標が未達成となったものの、その他の指標を達成していることから、総合的に判断し、事業の達成度は3	14,235	10,201	3	P72
19	30202080	余熱利用市民施設等運営事業	施設の管理・運営	市民の健康の増進と文化の振興を図り、もってその福祉の向上に寄与するため、ごみ焼却に伴う余熱を有効利用し、余熱利用市民施設を管理運営します。	●指定管理者による管理運営の実施(王禅寺余熱利用市民施設利用者数:目標240,000人のところ338,692人) ●市によるモニタリングの実施 ●堤根余熱利用市民施設の整備事業について、令和4年度に実施した市民意見募集等を踏まえ、令和5年5月に「堤根余熱利用市民施設整備基本計画」を策定し、民間事業者との対話や民間事業者選定評価委員会を踏まえ、堤根余熱利用市民施設整備事業に関する民間事業者の募集(入札公告)を開始	140,531	139,403	2	P74
20	30301050	生物多様性推進事業	その他	生物多様性基本法に基づく地域戦略である「生物多様性かわさき戦略」に基づき、生物多様性への配慮意識の向上や、地域に息づく生き物の生息生育環境の保全、生き物などの情報収集・発信の取組を推進します。	●プロジェクト事業の進捗状況の取りまとめなど「生物多様性かわさき戦略」に基づく事業の推進 ●パネル展示などによる普及啓発等の実施、また、かわさき生き物マップの運用による生き物情報の発信(かわさき生き物マップへの投稿件数:目標2,000件のところ13,017件となり目標を上回って達成) ●生き物の生息調査の実施地点数(目標1地点のところ3地点)	32,668	29,752	2	P88
21	40204010	スマートシティ推進事業	その他	持続可能な社会の構築と脱炭素社会の実現に向け、エネルギーの最適利用をはじめとしたICT・データの利活用による取組を進めます。	●スマートシティに関連するリーディングプロジェクトの推進(11件) ●エネルギー利用の最適化に向け、制度や技術の最新動向及び他都市の動向等把握及び調査・検討を実施 ●スマートシティに関連するリーディングプロジェクト実施累計件数(目標53件のところ66件)	2,031	0	3	P90

# 主な事務事業の評価結果一覧の見方

令和5年度の主な事務事業の評価結果一覧は、各局が所管する事務事業のうち、「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を取りまとめ、個別に進捗状況をお示ししたものです。

一覧の見方は次のとおりです。

## 令和5年度の主な事務事業の評価結果一覧(総務企画局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
1	10101070	本庁舎等運営事業	その他	本庁舎等について災害対策活動の中枢拠点としての耐震性能を確保するため、建替えの取組を進めます。	●令和5年10月に新しい本庁舎の供用を開始(令和4年度に完成予定だったところ、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により遅れたもの) ●第2庁舎解体・跡地広場整備工事の推進	2,862,496	22,190,598	4	●
2	40205010	地域情報化推進事業	その他	市民生活の更なる利便性の向上や地域経済の活性化を図るため、かわさきWi-Fiの運用を行うとともに、地域情報の効果的な発信を図ります。公共データを市民サービスやビジネスにつなげるため、オープンデータの公開を進め、その効果的な活用を推進します。	●かわさきWi-Fiの新たな導入、及び出張所へのアクセスポイントの増設 ●川崎市LINE公式アカウントとかわさきアプリを活用した情報発信(市LINE公式アカウント友だち登録者数:目標50,000人、実績49,896人) ●「イベントアプリ」のサービス提供(民間事業者等登録数:目標400団体、実績392団体) ●更なるオープンデータの公開(公開データセット数:目標400件、実績404件)(公開データの月平均ダウンロード数:目標6,500件、実績6,917件)	25,113	28,725	3	●
3	40205020	行政情報化推進事業	その他	「川崎市デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進プラン」に基づく情報化関連施策の進捗管理を進めるとともに、マイナンバー制度の効率的・効果的な運用を図ります。	●他の自治体等とのマイナンバーによる情報連携の安定的かつ円滑な運用 ●区役所・支所へのマイナンバー支援窓口の設置及び健康保険証利用の登録作業の実施(マイナンバー申込等の支援件数:実績44,645件) ●「川崎市デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進プラン」に基づく取組の進捗管理の実施及びプログラムの改定 ●ワークスタイル変革に向けたテレワークの更なる推進や本庁舎建替に伴う無線LAN環境の整備、内線電話のスマートフォン化の実施及びRPA等の活用による業務プロセス改革を推進(AIやRPAを導入した業務の件数(累計):実績50件) ●NPO法人と連携したスマホ教室等の実施(実施回数:28回)	289,816	225,987	3	●
4	40205030	デジタル化推進事業	その他	スマートフォンなどから24時間申請が可能な電子申請システムの構築・運用や、市民ニーズが高い施設・窓口等でのキャッシュレス決済の導入を推進するなど、デジタル技術を活かして利便性の高い行政サービスを提供します。	●電子申請システム「オンライン手続かわさき(e-KAWASAKI)」の安定的な運用(電子申請システムの利用件数:目標500,000件、実績519,451件) ●国の環境整備等による、オンライン化に課題のある手続のオンライン化の実施(オンライン申請が可能な手続数:実績2,734手続) ●キャッシュレス決済可能な窓口等の拡大による利便性の向上(施設・窓口数:目標54、実績62、決済比率:目標20%、実績14.6%)	81,844	65,635	3	●
5	40901005	市制100周年記念事業	参加・協働の場	本市が、令和6(2024)年に市制施行100周年を迎えることから、本市のさまざまな魅力、ポテンシャルを市内外にアピールする機会と捉え、各種事業や情報発信等を展開します。	●オール川崎市の推進体制である実行委員会の運営(参画団体数:383団体) ●市制100周年に向けたPRの実施 ●市内主要駅におけるシティドレッシング、PR動画や広報冊子の作成等 ●市制100周年記念ブレ事業の実施「Colors.Future!Summit2023」、「みんなの川崎祭」等	166,965	170,962	2	●
6	40901010	シティプロモーション推進事業	その他	戦略的な情報発信等により、市民のシビックプライドの醸成及び対外的な都市イメージの向上を図ります。	●PR事業者の活用、メディアミックスによる魅力発信 ●X、Instagramや動画等を活用した情報発信 ●民間企業等との連携によるプロモーションの推進 ●「かわさきスペシャルサポーター」事業 ●SNSによる情報発信、広報誌出演、コラボ事業の実施 ●ブランドメッセージの理念であり川崎の価値である「多様性」をより多くの市民に共感をもって受け止めてもらうための、川崎ゆかりの著名人が詠んだ「5・7・5作品」を収録したデジタル絵本の公開と、川崎への思いを広く市民から募集する市民参加型企画「かわさきいろ5・7・5」の実施及び入賞作品を収録したデジタル絵本の公開	45,543	44,704	4	●
7	40901020	国際交流推進事業	イベント等	海外からの視察受入れや(公財)国際交流協会との連携により、行政だけでなく市民による国際交流を推進します。	●川崎市長をはじめとした訪問団が韓国・富川市を訪問し、富川世界B-boy大会開幕式・大会視察その他市内施設視察を実施 ●ウーロンゴン市との交流について、川崎ジュニア文化賞実行委員会と連携し、大賞受賞者として、ウーロンゴン市副市長とのオンライン交流会を実施 ●ラテンアメリカ及びカリブ海諸国グループ所属の大使等が川崎港を訪問し、川崎市長との意見交換及び川崎港・川崎マリエン視察を実施	36,886	26,106	3	●

①「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を掲載

②市民サービス等の分類を記載  
※分類区分  
○施設の管理・運営  
○イベント等  
○表彰・顕彰・認定  
○参加・協働の場  
○公聴及び相談・苦情申し立ての聴取等  
○許認可等  
○出版物等  
○その他

③事務事業の概要を記載

④令和5年度に実施した主な取組の実績を定量的な数字を含めて記載

⑤令和5年度の予算額及び決算額(見込)を記載

⑥事務事業の達成度を記載  
※達成状況区分  
1. 目標を大きく上回って達成  
2. 目標を上回って達成  
3. 目標をほぼ達成  
4. 目標を下回った  
5. 目標を大きく下回った

⑦参考資料における当該事務事業の評価シートの掲載ページを記載